

題名： 相談支援体制の強化に向けた面接データの内容的側面についての分析

当院では、下記の臨床研究を当院倫理委員会の審査を経て病院長の許可のもと行っています。

研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、あなたの診療情報や検査などで残った検体の下記の研究への利用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして研究に利用させていただきます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用するまたは提供されることを希望されない場合、また研究に関する質問等ございましたら、下記に記載している問合せ先へご連絡下さい。利用を希望されないことが今後の診療に何らかの影響を与えることは一切ありません。

研究課題名 (承認番号)	相談支援体制の強化に向けた面接データの内容的側面についての分析 (-)
当院の研究責任者 (所属)	菅原はるな（横浜労災病院 治療就労両立支援センター）
他の研究機関および 各施設の研究責任者	『なし』
本研究の目的	面接内容に関する傾向の把握と相談支援体制の強化
研究の方法 (利用する試料・情報)	研究実施期間：2026 年 8 月～2031 年 3 月 両立支援相談を実施した患者の性別、年代、主病名、連絡者、相談内容、連携先、就労の転帰、自己調整、指導料、配慮、面接回数を電子カルテ内の面接データから収集する。
利用する試料・情報の 該当期間	2025 年 7 月～2026 年 6 月
試料・情報の他の 研究機関への提供 および提供方法	他の研究機関には提出しません。
個人情報の取り扱い	利用する試料・情報から、氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報 は削除いたします。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際 も患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：045-474-8111(代表) メールアドレス：kenkyu@yokohamah.johas.go.jp 担当者： (所属：) ※研究責任者が個別に連絡を受ける場合は赤字を修正してください。
備考	